

# 都道府県版ジェンダー・ギャップ指数から考える わたしと社会のこれから

ジェンダー平等は、私たちの暮らしや地域とどのようにつながっているのでしょうか。共同通信社では、都道府県版ジェンダー・ギャップ指数を2022年から毎年公表し、地域の現状を伝えています。データや身近な実例を通して全国の動向や大阪の現状を見つめ、社会の課題をひもときます。大阪から日本のジェンダー平等の実現に向けて、私たち一人ひとりができることを一緒に考えてみませんか。

開催日時

2026 4.29 水祝  
14:30～16:45 (開場:14:00)

会場 クレオ大阪中央 4Fセミナーホール

定員 70名 (申込先着順)

参加無料

## プログラム

オープニング 14:30～14:35

基調講演 14:35～15:05

「ジェンダーギャップはどこにある？  
データが示す日本の現状」

山脇 絵里子さん

トークセッション 15:05～15:45

「私から始める、  
ジェンダー平等の未来」

山脇 絵里子さん

三輪 敦子

交流会 16:00～16:45

ドリンクをご用意しています。

## スピーカー

山脇 絵里子さん (共同通信社編集局 次長)



東京外国語大卒業後、共同通信社入社。2001年からは社会部に配属され、厚生労働省や東京都庁などを担当。ストーカーやDV、女性の政治参画といったジェンダーを巡る課題に長年取り組んでいる。ニュースセンター整理部長などを経て、2021年に女性初の社会部長となる。2023年12月から現職。

## スピーカー

三輪 敦子 (国連ウィメン日本協会大阪 会長)



日本赤十字社外務部、国連女性開発基金(現UN Women)アジア太平洋地域バンコク事務所、(公財)世界人権問題研究センター等において、ジェンダー、開発、人権、人道支援分野の様々なプログラムの実施支援や調査・研究に携わってきた。(一財)アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)所長。(一社)SDGs市民社会ネットワーク共同代表理事。国連ウィメン日本協会副理事長。関西学院大学総合政策学部教授。

申込・問合せ

クレオ大阪中央 大阪市立男女共同参画センター 中央館 TEL:06-6770-7200

一時保育

1歳～2歳：800円 3歳～就学前：500円 申込締切 4月19日(日)  
＊一時保育の時間は、14:30～16:00までになります。



申込・詳細は、こちらから



主催：国連ウィメン日本協会大阪



大阪市立男女共同参画センター中央館

指定管理者：大阪市男女共同参画推進事業体(代表者 大阪男女いきいき財団)

